学校番号	1202

令和５年度国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校改訂版標準現代文Ｂ　（第一学習社）						
副教材等	三回書き込み式標準漢字演習（とうほう出版）カラー版新国語便覧(第一学習社)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・近現代の文章を「読む」ことを通してものの考え方を深め、思考力・想像力を高めよう。
・目的や場に応じた読み方を学び、多くの本を読むことができる力をつけよう。
・常用漢字についての知識を深め、読み、書くことができるようになろう。

２　学習の到達目標

近代以降のさまざまな文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度、発問評価） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート）	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度）	・行動の観察（学習活動における発言内容） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート） ・小テスト	・行動の観察（学習活動における発言内容） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート） ・小テスト ・定期考査	・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート） ・小テスト ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想 「わたしはあなただったかもしれない」	・随想の読み方を習得する。 ・他人の立場に立って想像してみることの重要性について、自己の生き方に引きつけて考える契機とする。	○			○	○	a:わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 筆者の考えを参考にして、人が人としてのびやかに暮らせる社会を作るために想像する力を発揮することについて、思索を深めている。 d: 具体例と抽象的な記述との関係を理解している。 筆者がチンパンジーたちと松沢哲郎先生から教えられたと述べている内容を読み取っている。 e: 全文を正しく音読できる。 漢字や表現を知り、実際に使ってみることができる。 擬態語を用いた表現の効果を理解している。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
	小説: 「調教師のるみ子さん」	・現代小説のおもしろさを味わい、基本的な読み方を習得する。 ・小説の世界に触れ、特有の表現や描写の効果について理解する。 ・登場人物の心情の変化を的確に読み取る。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 d: るみ子さんが事故により、音楽家としてどう変化したか読み取っている。 作品の主題を理解し、人間が世界と向き合っていくことについて、自己の生き方に引きつけて考え、思索を深めている。 e: 全文を正しく音読できる。 ・漢字や表現を知り、実際に使ってみることができる。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
	小説: 「デューク」	・現代小説のおもしろさを味わい、基本的な読み方を習得する。 ・一人称で書かれた小説の特徴をつかみ、その特徴を生かした物語の構造について理解を深める。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 物語としてのあらすじだけでなく、作者の意図について考えようとしている。 d: 一人称小説の特徴をつかむことができる。 場面によって「私」の心情がどのように変化しているかを理解している。 「私」と「少年」の会話における意図の食い違いを捉え、心情の読み取りにつなげている。 e: 全文を正しく音読できる。 擬音語、擬態語を用いた表現の効果を理解している。 漢字や表現を知り、実際に使ってみることができる。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査

	評論: 「物語を発現する力」	・論理的な文章の読み方を習得する。 ・物語を発現する力を実感し、人間のものの捉え方、感じ方について再考する契機とする。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 五コマ漫画や八つの場面から物語を積極的に創造しようとしている。 d: 具体例が本文の中で持つ役割について理解している。 筆者が考える「物語を発現する力」の意味について理解している。 e: 全文を正しく音読できる。 慣用表現の意味について正しく理解している。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
	評論: 「コミュニケーションの文化」	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・国や民族によってコミュニケーションの文化に違いが生じることについて、理解を深める。 ・国際化が進む現代社会において、日本人のコミュニケーションのどういう点が問題なのかを自らの問題として考える。	○			○	○	a:わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 筆者の主張を参考にして、これからの日本人のコミュニケーションについて考えようとしている。 d: 日本のようなシマ国・ムラ社会とアメリカのような多民族国家との間でコミュニケーションのしかたに違いが出る理由を読み取っている。 日本のコミュニケーションの文化の問題点について理解している。 e: 全文を正しく音読できる。 外来語の意味について正しく理解している。 指示語の指示内容を正確に理解している。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
	詩: 「永訣の朝」	・旧かなづかいで書かれた近代詩を読み味わう。 ・詩にこめられた作者の思いを読み取り、言語に対する感性を磨く。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 ・作者の思いに迫り、自己の生き方に引きつけて考えている。 d: 妹に対する作者の気持ちを理解している。 自然の描写に託された意味を理解している。 妹の死を契機として、作者の心がどのように高められていったのかを把握している。 e: 詩を正しく音読できる。 表現上の特色を理解している。 作者の他の作品を読み、より深い作品理解に努めている。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査

2学期	評論 「情けは人の……」	随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・筆者の言葉に対するこだわりや愛着を理解し、自らの言語生活を見つめ直す契機とする。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 筆者の考えを参考にして、自らの言語生活を豊かなものにしようとする。 d: それぞれの具体例を通して筆者はどのようなことを言おうとしているのかを理解している。 ことわざの誤用が生じる要因を理解している。 e: 全文を正しく音読できる。 本文中にあげられていることわざや慣用句の意味を正しく理解している。 筆者の表現の特徴をつかんでいる。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
	評論: 「　　マジ？」	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・具体的な言葉の意味の変遷を学ぶことを通して、言語の歴史について考える端緒とする。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 筆者の考えを参考にして、言語についての考えを深めている。 d: マジ」という言葉の意味がどのように変化してきたかを理解している。 「マジ」と「まじ」がどのような点で相通ずるのかを理解している。 e:全文を正しく音読できる。 「語誌」を調べ、自分なりの方法でまとめている。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
	評論: 「新しい地球観」	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・作り手の意図が反映された作品と、それを見た人が持つ印象が、社会に与える影響について考える契機とする。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 d:「宇宙船地球号」などの言葉の意味を捉え、筆者の持つ問題意識を理解しようとしている。 筆者がオーサグラフ地図から受け取ったメッセージについて理解している。 人々のものの見方と地図との関係について理解している。 e: 全文を正しく音読できる。 外来語の意味について正しく理解している。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査

	小説「こころ」	・近代の代表的な長編小説を読んで、読解力を養う。 ・登場人物の生き方と、自己の生き方とを対比して、人生について考える契機とする。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 小説を読んで考えたことを自分の言葉でまとめ、表現しようとする。 d: 登場人物の性格・心理・行動を読み取り、その変化をつかんでいる。 他者とのかかわりの中で変化する、「私」の気持ちを理解している。 e: 全文を正しく音読できる。 小説の舞台となっている明治という時代について理解している。 『こころ』全文や作者の他の作品を読み、より深い作品理解に努めている。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
	評論:「記憶のゆがみ」	・論理的な文章の読み方を習得する。 ・記憶のしくみについて学び、自身の日常生活について見つめ直す契機とする。	○			○	○	a: わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 記憶がゆがむことでどういうことが起こり得るか、自身の身に引きつけて考えている。 d:本文で紹介される実験の手順や結果を正確に理解している。 私たちの記憶がゆがむ原因について理解している。 e: 全文を正しく音読できる。 指示語、接続語について正しく理解している。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査
3学期	小説:「ナイン」	・現代小説のおもしろさを味わい、小説の基本的な読み方を習得する。 ・小説の語り手の存在について意識しながら、全体の構成をつかむ。 ・登場人物の言動から、性格・心理を読み取り、人と人との関係について考える契機とする。	○			○	○	a:わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 作品の主題を理解し、人や人生に対する見方を深めている。 d:語り手の位置の特徴をつかみ、小説の構成を理解している。 登場人物の言動から心理の動きを読み取っている。 最後の一文が与える効果を理解している。 e:全文を正しく音読できる。 擬人法の効果について理解している。 作者の他の作品を読み、より深い作品理解に努めている。	授業態度／発問評価／記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査

	要約のしかた	・要約のしかたを習得する ・筆者の主張を的確に読解し、それを簡単にまとめて表現する	○	○	○		○	a: 要約の手順に従って、要約しようとする。 指定された字数に合わせて、適切に推敲を行っている。 b:文章全体の大意・構成・主題を的確に理解している。 c: 文章の流れや構成を生かして、筆者の主張を簡潔にまとめている。 キーセンテンスが内容上の中心に来るように文章を整えている。 e:文章中の表現を生かしながら、短い適切な表現に適宜変えてまとめている。 一文中の主語・述語の呼応が正確である。	授業態度／発問評価 記述の確認（ノート・プリント）
	評論:「折々のうた」	・評論の形をとった文章の読解を通して、近代短歌、近代俳句の鑑賞のしかたを習得する。 ・作品と鑑賞文との対応関係を理解し、すぐれた鑑賞を味わう。 ・近代短歌・近代俳句を味わうことを通して、想像力や感受性を豊かにする。	○			○	○	a:わかりにくい言葉・表現を辞書で調べている。 自分でも鑑賞文を書いてみようとする。 d:それぞれの作品の情景や心情を理解している。 作品と鑑賞文との対応関係を理解している。 e:短歌・俳句をリズムに注意して正しく音読できる。 短歌・俳句独特の表現方法や効果を理解している。 歌人・俳人について理解を深めている。	授業態度／発問評価／ 記述の確認（ノート・プリント） 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。